



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.63

大曲地域で日本酒などの製造・販売を行っているのが八重寿銘醸株式会社（飯嶋康雄代表）です。

清酒「八重寿」は、秋田県産の酒を東京市場で販売するため、日本酒類販売株式会社（本社 東京都・田中正明代表取締役社長）の提唱により、県内の酒造蔵18社の統一銘柄として1950年（昭和25）年に誕生しました。1964（昭和39）年には首都圏に向けた清酒の安定供給を目指し、県内酒造蔵8社と日本酒類販売株式会社の共同出資により、同社が設立されました。1977（昭和52）年、カップ酒「ヤエスカップ」の販売を開始。



日々の暮らしに「良いお酒」を

八重寿銘醸株式会社〔大曲〕

業種／日本酒などの製造・販売

従業員数／15人

※今回の案内人は取締役製造部長の後藤敏明さんです。

需要動向を見据えた設備投資などでカップ酒の最需要期に対応してきました。1996（平成8）年には仕込み水として白山神山地が育む良質な水を贅沢に使い、仕上げた純米酒「白山地の四季」の販売を開始しました。ふくらみのある味とすっきりとした飲み口が特徴で、食事を引き立たせるお酒として好評を博し、現在も多くのファンに愛されるロングセラー商品となりました。

今後の目標について「今ある商品を大切に育てながら、日常生活の中で気軽に飲める良いお酒を作り続けたい」と後藤取締役は語りました。